

平成 1 8 年度
建設情報収集等管理調査
報告書

<カナダ法令等>

2007 年 3 月

財団法人 建設経済研究所

ま え が き

本報告書は、平成 18 年度に国土交通省総合政策局建設業課建設市場アクセス推進室より、財団法人建設経済研究所が委託を受けて実施した建設情報収集等管理調査の結果を取りまとめたものである。

今回の調査の目的は、外国企業に対する適正な評価と、今後の我が国の入札・契約制度のあり方について更に検討を進めていくために、建設分野における情報収集の一環として、対象国の建設業及び政府調達制度等に関する法制度について調査するものである。

この報告書が今後の検討に際し、一助となれば幸いである。

なお、本調査に際しては、当該の在日及び現地州政府事務所、現地で活躍される日系企業の皆様に多大なご支援、ご協力を賜った。報告書を取りまとめるにあたって、心から感謝の意を述べさせて頂きたい。

平成 19 年 3 月

財団法人 建設経済研究所

平成18年度 建設情報収集等管理調査報告書（カナダ法令等）

目次

1. カナダの概況	1
2. 建設業許可等について	2
2. 1 連邦	2
(1) 会社の設立登記	2
2. 1 Quebec 州	2
(1) 会社の設立登記	2
(2) 建設業許可（Contractor's licence）	2
(3) 建設委員会登録	3
(4) Professional Engineer（土木技術士）の資格について	3
(5) Architect（建築士）の資格について	4
2. 2 Ontario 州	5
(1) 会社の設立登記	5
(2) 建設業許可（Contractor's licence）	5
(3) 建築基準法に関する必要資格（Qualification on Building Code）	5
(4) Professional Engineer（土木技術士）の資格について	6
(5) Professional Engineer の仮資格（Temporary Licence）について	7
(6) Architect（建築士）の資格について	7
2. 3 British Columbia 州	8
(1) 会社の設立登記	8
(2) 住宅建設業許可（Licensed Residential Builder）	9
(3) Professional Engineer（土木技術士）の資格について	9
(4) Architect（建築士）の資格について	10
3. 公共工事発注について	11
3. 1 カナダ連邦政府	11
(1) 主担当部門	11
(2) WTO 等の協定	12
(3) 電子購入システム	12
(4) 業者登録	13
(5) 種別発注	13
(6) 入札手続	14
3. 2 Quebec 州	15

(1) 主担当部門	15
(2) 契約見積金額.....	15
(3) 入札参加資格.....	16
(4) 入札の評価及び業者選定について.....	16
3. 3 Ontario 州	17
(1) 主担当部門	17
(2) 調達方針.....	17
(3) 契約見積金額.....	17
(4) 入札の評価及び業者選定について.....	18
(5) VOR (Vendor of Record＝業者登録)	18
3. 4 British Columbia 州.....	19
(1) 主担当部門	19
(2) 契約見積金額別調達方針	19
(3) 入札の評価及び業者選定について.....	20
4. 調査を終えて	21
付属資料	22

1. カナダの概況

カナダは10州 (Province)、及び3つの準州 (Territory) で構成される連邦制国家である。州の下にさらに地方自治体 (municipality) がある。人口は3,288万人¹で、毎年約23万人の移民を受け入れている。

2000年から2006年までのカナダのGDP伸び率²名目 (実質) (%) は、それぞれ9.6 (5.2)、2.9 (1.8)、4.0 (2.9)、5.2 (1.8)、6.4 (3.3)、6.2 (2.9)、4.9 (2.7) であり、先進国としては比較的高い数値を維持している。またカナダは、かつては石油として採掘するにはコストが高く、採算が取れなかったオイルサンドの埋蔵量では世界一であり、現在石油価格が高止まりしている状況下、アルバータ州を中心に石油産業が好況である。また、首都オタワとカナダ最大の都市トロントがあるオンタリオ州では自動車産業が活況であり、2005年の普通 (小型) 自動車の生産台数は262.4万台と、米国で首位のミシガン州の247.6万台を抜いて、北米では最大の自動車生産地域³となっている。国全体の経済も好調であり、連邦政府は1996年以来連続して財政黒字を保っている。

近年カナダにおいての日系建設会社の施工実績については、ハザマ米国営業所 (オハイオ州Columbus) が、工期2000年～2001年で、オンタリオ州Sarniaで日系自動車部品メーカー (タイヤのアルミホイール製造) 工場を建設、また、工期2006年～2007年中旬完成予定で、現在オンタリオ州Simcoeで別途日系自動車部品メーカー (鉄工関連部品) の工場建設を行なっている2件がある。

近年は上記以外の日系建設会社の工事实績は無いが、1980・90年代に、本邦建設大手4社⁴で、日系製造会社の工事等を中心に工事实績があり、中にはカナダ現地法人を設立した会社もある。しかし、地元建設業者のレベルも高く、日系案件だけでは恒久拠点の固定費を賄うこともむずかしく、その後の受注実績が続かず、カナダの現地法人を作った会社も現時点ではその現地法人を清算した状況である。ただし、各社とも良い案件があれば、アメリカ現地法人で受注したいという意向とのことである。

カナダの建設業許可及び土木技術士⁵、建築士の許可については基本的に各州単位の登録である。ただし、建築士 (Architect) については、1992年発効のReciprocity Agreement of Canadian Architectural Licensing Associations

(<http://www.aibc.ca/bulletins/Bulletin13-Reciprocity.pdf>) により、州間での基本的な部分 (仮資格=Temporary Licence) の相互承認が行なわれている。

以下、カナダの州について、人口が多く主要都市を抱えて、日系企業の進出も多いとい

¹ ジェトロ 国地域別情報による 2007 年 4 月 16 日時点の数字

² 内閣府 月刊海外経済データ平成 19 年 3 月号による

³ Ontario Investment and Trade Services 発行 Ontario's Auto Industry による

⁴ 大成・鹿島・清水・大林の 4 社

⁵ 日本では土木施工管理技士の名称

う理由で、ケベック州（州人口**757**万人－主要都市：モントリオール）、オンタリオ州（州人口**1,245**万人－主要都市：トロント、オタワ）、ブリティッシュ・コロンビア州（州人口**422**万人－主要都市：バンクーバー）の**3**つの州を選定し、建設業関連の規定について基本的な部分を説明する。

2. 建設業許可等について

2. 1 連邦

建設業許可については、所管は連邦ではなく各州が権限を持っているが、会社設立に関しては、連邦で設立登記する場合もある。

（1）会社の設立登記

会社の設立については、カナダ会社登記法（**Canada Business Corporations Act**）で規定されており、連邦での登記もしくは州での登記どちらも可能である。しかし、州で登記した場合は、会社名（商号）は、登記州でのみしか保護されない。従って州で登記する業者はほとんどが小規模業者であり、複数の州で事業を行なう場合は連邦で登記することが望ましいと思われる。連邦で登記する場合も、州で登記する場合も、基本的な流れは以下である。連邦及び州、どちらも所管官庁のウェブページからオンライン登記が可能である。

- （1） 同一社名（商号）の有無の確認
- （2） 会社設立総会議事録（**Articles of Incorporation**）の提出
- （3） 会社設立申請料の支払い

連邦で設立・登記する場合の所管官庁は**Corporations Canada**
(<http://corporationscanada.ic.gc.ca/epic/site/cd-dgc.nsf/Intro>) である。

2. 1 Quebec州

（1）会社の設立登記

主に州内で活動する会社の設立は、**Registraire des entreprises du Québec** (**REQ**)(**Registration of the companies of Quebec**=企業登記局) で登記する必要がある。こちらに登記すると10桁の**Le numéro d'entreprise du Québec (NEQ)** (**Number of company of Quebec**=会社登記番号) が割り当てられる。

（2）建設業許可（**Contractor's licence**）

建設業許可には3種類ある。

- （1） **general contractor**（総合建設業）もしくは以下2つのカテゴリー以外のすべて
Régie du bâtiment du Québec (RBQ) (**Control of the building Quebec**=建設規制

局)に申請

(2) Plumbing-heating companies

Corporation des maîtres mécaniciens en tuyauterie du Québec (CMMTQ)

(Corporation of the Masters mechanics in piping of Quebec =機械パイプ会社局)に申請

(3) Electrical contractors

Corporation des maîtres électriciens du Québec (CMEQ) (Corporation of the Masters electricians of Quebec=電気設備会社局)に申請

(4) 建設業許可の必要の無い業種

建築、設備設置、土木等は建設業許可が必要であるが、岩石採掘、ランドスケープの設置等は許可が不要である。RBQ のサイトに詳細説明がある。

(5) 登録建設業者の数

約 29,000 業者 (ケベック州開発経済省からの回答による)

(3) 建設委員会登録

元請の場合は従業員の有る無しに関わらず、Commission de la construction du Québec (CCQ) (Commission of the construction of Quebec=建設委員会) に登録する必要がある。下請しか行なわない場合はその必要はない。登録手続きは、\$ 350 の登録料と一緒に Registration form for an employer's notice to the CCQ に記入して提出する。

(4) Professional Engineer (土木技術士) の資格について

ケベック州で土木技術士として活動するにはengineer's permit (土木技術士許可) を取得する必要がある。現在ケベック州で登録しているengineer (土木技術士以外もすべて含めて) 数は約51,000人である。

(1) 国内大学で学位取得の場合

ケベック州内の大学でengineering degree (学歴) を取得した場合、Ordre des ingenieurs du Quebec(OIQ) (Order of the engineers of Quebec=ケベック州土木技術士協会) に入会を申請し許可されるとこの協会の会員となりjunior engineer's (準土木技術士) となる。カナダ国内での州外の大学での学位取得もほぼ同様である。

準土木技術士は土木技術士の指揮管理の下で土木技術士同等の仕事を行なうことが可能である。準土木技術士として実務経験を積んだ後にOIQに申請を出して、土木技術士となることが可能である。

なお、この実務経験の年数については、Quebec州の文書の中では特に示されていないが、「学歴を取得した日付がOIQに申請を出した5年以上前の場合であり、かつ、その学んだ知識が現在教育機関で教えている内容ではない場合であり、か

つ、実務経験の中で必要なレベルに達していないと判断された場合は、OIQが追試を要請することもある」という規定、また、他州と同様とすると、4年程度と推測される。また、実務経験の内容についても詳しくは示されていないが、実質的には現場等での管理経験のことであると推測される。

(2) 外国の大学で学位取得

外国の大学で学位を取得した場合の、資格取得のための主な必要書類は下記である。これらの書類がフランス語もしくは英語ではない場合、翻訳を提出する必要がある。

- 1) 出生証明書（日本の場合は戸籍）
- 2) 学位証明書
- 3) 成績証明書（直接に終了した教育機関からOIQに送付）
- 4) （OIQが要請する場合）受講したコースについての説明
- 5) （適用する経験がある場合）学位取得後の土木士関連実務経験の概要
- 6) （適用する経験がある場合）学位取得後に参加した職業教育の概要
- 7) （そういう資格証明がある場合）フランス語の能力がその職業活動を遂行するに十分なことを証明する書面

その他詳細⁶は付属資料のURLを参照。

(5) Architect（建築士）の資格について

建築士の資格については、建設業許可や土木技術士と若干違う点がある。それはまずカナダ単位のCACB（Canadian Architectural Certification Board＝カナダ建築士証明委員会）から、各自の学歴（academic qualifications）についての証明（Certificate）を取得する必要がある。CACBは1976年に各州の建築士許可発行登録機関の合意に基づいて設立された連邦単位の委員会である。現在ケベック州で登録している建築士数は約2,700人である。

資格取得のための主な必要書類は下記である。

- (1) CACBに証明を発行してもらうには、大学レベルでの建築学科か、RAIC（Royal Architectural Institute of Canada＝カナダ王立建築大学）を終了している必要がある。
- (2) CACBの証明と出生証明書、フランス語能力証明書等をOrder des architectes du Quebec(OAQ)(Order of the Architects of Quebec＝ケベック州建築士協会)に提出申請し、ケベック州建築士協会の実務試験（Examination）に合格すれば、原則建築士の資格が与えられる。
- (3) フランス語の能力に疑義があれば、フランス語の試験が課せられることになる。

⁶ この後の項目についても、その他詳細は主に、小額の受験料、写真、ある場合には職業保険加入の義務等、手続き上の細部書類のことを指す

- (4) 実務試験に合格しても、フランス語能力が低い場合は、Temporary Licence（仮許可）が与えられる。仮許可はフランス語の実務能力が無いが、特定のプロジェクトを遂行する必要がある場合などに発行される。仮許可は1年間のみ有効であり、3度まで更新可能である。（外国人で同等の資格を持った者にはこの仮許可が与えられる。）

その他詳細は付属資料のURLを参照。

2. 2 Ontario 州

(1) 会社の設立登記

主に州内で活動する会社の設立は、政府サービス省（Ministry of Government Services＝MGS）の法人個人資産登記局（Companies and Personal Property Security Branch＝CPPSB）で登記する必要がある。

(2) 建設業許可（Contractor's licence）

オンタリオ州では、建築工事等を行なうにあたり、下記（3）の建築基準法に関する資格は必要であるが、それ以外に州で統一された建設業許可を取る必要はない。ただし、州内の地方自治体（municipality）によって建設業許可が必要な地域もある。詳しくは下記「How to Start a Construction Business in Ontario」の中の「Municipal Requirements」の項参照。

http://www.cbsc.org/servlet/ContentServer?pagename=CBSC_ON%2Fdisplay&lang=en&cid=1089652416362&c=GuideHowto

また、「Other Certifications and Regulations」の項も参照。

http://www.cbsc.org/servlet/ContentServer?pagename=CBSC_ON%2Fdisplay&lang=en&cid=1089652416362&c=GuideHowto

(3) 建築基準法に関する必要資格（Qualification on Building Code）

下記の4業種については、地方自治住宅省（The Ministry of Municipal Affairs and Housing）が管理する資格（Qualification）が必要となる。

これらの4資格はOntario Building Code（オンタリオ建築基準法）の知識があるかどうかを確認するためのものであり、誰でも試験を受ける資格があり、試験に合格し同省の建設開発局長（Director of the Building and Development Branch）に申請することにより、資格を取得できる。

建物設計を行なう場合、Architectの資格に加え、下記(1)のBuilding Designer（建物設計士）の資格が必要である。

建物建築を行なう場合、通常は下水道への接続（もしくは浄化槽設置）が必要なので、社内に下記(2)のOn-Site Sewage Installers（浄化槽・下水道設置業者）の資格を持った者が必要である。（建物建設以外の土木業務に関する資格は必要がない。）

詳しくは、地方自治住宅省（The Ministry of Municipal Affairs and Housing）の、Qualification & Registrationを参照（<http://www.obc.mah.gov.on.ca/Page26.aspx>）。

- (1) Building Designer（建物設計士）
- (2) Building Officials（建物公務員）
- (3) On-Site Sewage Installers（浄化槽・下水道設置業者）
- (4) Registered Code Agency（Private Inspection Agency=建築確認業者）

なお、付属資料のOntario州Contractor's LicenceのWEBページを参照すると、上記4資格の試験の内容（建築基準法のどの部分の知識が必要かについて）、日程・場所等詳細についても明示されている。

（４）Professional Engineer（土木技術士）の資格について

オンタリオ州で土木技術士として活動するにはprofessional engineer's licence（土木技術士許可）を取得する必要がある。大学及び教育省（Ministry of Training, Colleges and Universities）のEmployment OntarioというWEB

（<http://www.edu.gov.on.ca/eng/general/postsec/openingdoors/occupations/civileng.html>）には、2001年の調査によるとオンタリオ州では14,510人の土木技術士（エンジニア全体の数値は2004年で66,832人⁷）が存在することが述べられている。土木技術士の資格発行機関はPEO(Professional Engineers Ontario=オンタリオエンジニア協会)である。外国人がオンタリオ州の土木技術士資格を取得するには以下の手続きを行なわねばならない。

（詳細：<http://www.citizenship.gov.on.ca/english/citdiv/apt/engineer.html>）

- (1) 基本的な要件として、カナダ市民もしくはカナダの永住権保持者でなくてはならない。カナダ国外の在住者も申請は可能であるが、許可発行は永住権がおりてからとなる。
- (2) 学位：外国の大学で学位取得を取得した場合でも以下に当てはまる場合は、技術試験（technical examination）を免除される。
 - (a) カナダの大学のエンジニア学位と同程度の、カナダ国外の大学学部の学位と、カナダの大学院でエンジニア学位を取得している場合。
 - (b) カナダと相互認証協定を締結している、次の国の大学学部の学位を取得している場合。オーストラリア、アイルランド、ニュージーランド、英国、アメリカ合衆国、香港、南アフリカ。

⁷ 付属資料1 参照

- (3) 学位：上記(1)に当てはまらない場合は、PEOは当該者に技術試験(technical examinations)を課することになる。また、個別試験の受験及び、エンジニアリング・レポートの提出を課せられる場合がある。
- (4) 上記で学位が認定される、もしくは技術試験に合格した場合、PPE (Professional Practice Examination=職業実施試験)を受験することになる。PPEは2つの部分に分かれており、Part Aは学術試験と職業倫理、Part Bはエンジニアリング法と職業上の責任についてである。
- (5) PPEに合格後、4年間の実務訓練を経なければならない。この4年間の内、合計で最低12ヶ月はカナダ国内でなければならない。
- (6) 英語力が十分にあることをPEOに示す必要がある。

(5) Professional Engineerの仮資格 (Temporary Licence) について

オンタリオ州外のPE (土木技術士) 資格を有している者に対しては、仮資格 (Temporary Licence) の制度がある。仮資格の条件は以下である (付属資料1 参照)。

- (1) 申請した特定のプロジェクトに限って有効である。
- (2) 12ヶ月間有効であるが、そのプロジェクトの期間が12ヶ月を超える場合は、更新可能である。
- (3) PEOの正式メンバー (正式PEのライセンス保持者) と共同でそのプロジェクトの職務を遂行しなければならない。

カナダの永住権保持者でオンタリオ州以外に居住している者と、カナダ非永住権者では要件が違う。以下はカナダ非永住権者 (外国人) に対する要件のみを説明する。非永住権者は以下の (4) もしくは (5) のどちらかの条件が必要であり、さらに (6) (7) 等が必要である。

- (4) 正式PEOメンバーとなるに必要な条件と同じ。
- (5) その従事する分野で少なくとも10年間の実務経験を積んでおり、職務遂行のための広い知識があること。
- (6) 大学の学部レベルでの取得した単位とその成績のリスト。
- (7) 正式PEOメンバーとの共同作業を行なう証明。

なお、2004年時点で、土木技術士を含むエンジニア全体範囲の中で仮資格が発行されている者は102人存在する⁸。

(6) Architect (建築士) の資格について

- (1) Educational Requirements (学歴)

⁸ 付属資料1 参照

建築士の資格については、他州と同様まずカナダ単位のCACB (Canadian Architectural Certification Board=カナダ建築士証明委員会)から、各自の学歴 (Education Requirements) についての証明 (Certificate) を取得する必要がある。CACBに証明を発行してもらうには、大学レベルでの建築学科を終了している必要がある。

(2) Experience Requirements (職歴)

OAA(Ontario Association of Architects=オンタリオ建築士協会)に研修建築士 (Intern Architect) 申請をして、必要書類を受け取る。

- 1) カナダ及びアメリカ以外の外国で職務経験のある者は、オンタリオ州内で940時間の実習経験が必要である。
- 2) 職務経験の無い者は、5,600時間の実習経験が必要である。

(3) Examination Requirements (試験)

NCARB (National Council of Architecture Registration Boards=全米建築士登録全国委員会)⁹が作成した建築士登録試験 (Architect Registration Examination) を受ける必要がある。試験の申し込みはOAAに対してであり、NCARBが試験結果を一旦OAAに送付、OAAから受験者に転送される。

(4) OAA Admission Course (OAA 入会授業)

年に1回開催されているOAA入会のための授業に参加する必要がある。

- (5) 上記(1)～(4)を終了し、OAAに建築士許可を申請し、建築士許可が発行されて建築士となる。

(6) Temporary Licensing of Architects (建築士仮資格)

(http://www.aibc.ca/member_resources/registration/pdf/2003temp_licensing_can_prov.pdf) によると、外国人 (州外) 建築士はオンタリオ州で、Temporary Licence (仮資格) を受けとることが可能である。Temporary Licence保持者はOAAメンバーで、かつ建築士資格保持者で、かつ在籍する事務所のPrincipal Holderと共同であれば、建築士としての職務を遂行することができる。

オンタリオ州には2005年時点¹⁰で2,500人の建築士が存在し、建築士仮資格発行者は2名である。

2. 3 British Columbia 州

(1) 会社の設立登記

⁹ ワシントン DC に本部がある全米の建築士組織。カナダのほとんどの州の建築士試験はこの組織が作成している

¹⁰ 付属資料 1 参照

主に州内で活動する会社の設立は、財務省 (Ministry of Finance) の登記サービス局 (BC Registry Services) で登記する必要がある。

(2) 住宅建設業許可 (Licensed Residential Builder)

ブリティッシュ・コロンビア (以下 BC と呼ぶ) 州には、住宅建設業許可 (Licensed Residential Builder) のみがある。これは山林省 (Ministry of Forests and Range) の住宅所有者保護局 (Homeowner Protection Office) に申請をするものである。

住宅建設業許可を取得する義務があるのは、「新規住宅建設に関する建築許可を申請する者であり、新規住宅建設の全工程あるいは実質的に全工程に従事する、調整する、運営する者であり、これは開発業者と総合請負業者を含む」 (builders applying for a building permit for new home construction will have to have a residential builder's licence. A residential builder is defined as a person who engages in, arranges for or manages, all, or substantially all, of the construction of a new home. This includes both a developer and a general contractor.)

住宅建設業許可を取得する手順は以下である。

- (1) 民間保険会社に、住宅建設業許可業者として住宅保証保険を受けるように申請する。
- (2) 住宅所有者保護局に住宅建設業許可を申請する。

住宅建設業許可のフォームは以下であるが、会社申請であれば、個人で住宅建設業許可を所有するものがその会社の取締役でなければならない。個人申請には資格要件はない。

<http://www.hpo.bc.ca/PublicationsForms/LicensingForms/App.pdf>

その他詳細は付属資料の URL を参照¹¹。

(3) Professional Engineer (土木技術士) の資格について

ブリティッシュ・コロンビア州では、土木技術士の許可は APEGBC (Association of Professional Engineers and Geoscientists of BC = BC 州職業エンジニア地球科学者協会) が発行する。APEGBC はカナダ市民権もしくは永住権保持者では無い者が、土木技術士として職務を行なう時の、NRL (Non-Resident Licence = 非居住者許可) の制度を持っている。申請手続きは基本的には通常の土木技術士と同じであるが、加えて BC 州で許可を申請するための理由について述べる必要がある。さらに、下記(3)が NRL = 非居住者許可の場合必要になる。

(詳細: <http://www.apeg.bc.ca/reg/NonResidentLicenceDescription.html>)

- (1) 大学・大学院等の成績証明書
- (2) 信用照会状

最低4箇所 (4年) にわたる土木技術士職務に関する信用照会状。

¹¹ この後の項目についても、その他詳細は主に、小額の受験料等、手続き上の細部書類のことを指す

(3) 職業実施試験 (Professional Practice Examination)

PPE (Professional Practice Examination=職業実施試験) は学歴要件が満たされており、3年間の実務経験がある場合に受験可能となる。

(4) 法律及び職業倫理セミナー (Law & Ethics Seminar)

APEGBCが主催する上記セミナーに参加する必要がある。

(5) 学歴審査

カナダの大学学部での学位が無い場合は、学業試験 (academic examination) を受験しなければならないが、下記の場合は免除となる。

- 1) APEGBCが相互認証協定を締結した以下の団体により、大学学部卒資格が認定された場合 (EAC of ABET-USA; Engineering Council-UK, IEAust-Australia, IPENZ-New Zealand and IEI-Ireland for graduates since 1989; HKIE-Hong Kong for graduates since 1995; ECSA-South Africa for graduates since 1999; JABEE (Japan Accreditation Board for Engineering Education=日本技術者教育認定機構) – **Japan for graduates since 2005**; IES – Singapore for graduates since 2006 and CTI-France); もしくは
- 2) 大学学部卒で同じ学科でAPEGBCが承認する大学院卒である場合、もしくは
- 3) (南アフリカの場合なので以下省略)

(4) Architect (建築士) の資格について

ブリティッシュ・コロンビア州では、建築士許可はAIBC (Architectural Institute of British Columbia=BC州建築士協会) が発行する。

(1) Educational Requirements (学歴)

建築士の資格については、他州と同様まずカナダ単位のCACB (Canadian Architectural Certification Board=カナダ建築士証明委員会)から、各自の学歴 (Education Requirements) についての証明 (Certificate) を取得する必要がある。CACBに証明を発行してもらうには、大学レベルでの建築学科を終了しているか、RAIC (Royal Architectural Institute of Canada=カナダ王立建築大学) を終了している必要がある。

(2) Experience Requirements (職歴)

AIBCにIAP (Internship in Architecture Program=研修建築士プログラム) 申請をして、必要書類を受け取る。それまで職務経験の無い者は、5,600時間の実習経験が必要である。

(3) Mandatory Professional Development Courses (職業開発コース)

9ヶ月に1度開催されている、職業開発コース (1日 x 6日) に参加する必要がある。

(4) Examination Requirements (試験)

NCARB (National Council of Architecture Registration Boards=建築士登録全国委

員会) が作成した建築士登録試験 (Architect Registration Examination) を受ける必要がある。試験の申し込みは直接NCARBに対してであり、NCARBが試験結果を一旦AIBCに送付、AIBCから受験者に転送される。

(5) 上記(1)～(4)を終了し、AIBCに建築士許可 (Certificate of Practice) を申請し、建築士許可が発行されて建築士となる。

(6) Temporary Licensing of Architects (建築士仮資格)

(http://www.aibc.ca/member_resources/registration/pdf/2003temp_licensing_can_prov.pdf) によると、外国人 (州外) 建築士はブリティッシュ・コロンビア州で、Temporary Licence (仮資格) を受けとることが可能である。Temporary Licence 保持者はAIBCメンバーで、建築士資格保持者であり、在籍する事務所のPrincipal Holderであるか、事務所の株主である者と共同であれば、建築士としての職務を遂行することができる。

3. 公共工事発注について

3. 1 カナダ連邦政府

(1) 主担当部門

先述のように、カナダは10州、及び3つの準州で構成される。州の下にさらに地方自治体 (municipality) がある。カナダ政府が運営するBusiness Access Canadaの政府調達の説明 (<http://contractscanada.gc.ca/en/how-e.htm>) によると、カナダ (中央) 政府は、85以上の省庁、公社等で毎年140億カナダ\$ (約\$ 120億米) 相当の政府調達を行なっている。この中で最大金額を調達しているのは、PWGSC (Public Works and Government Services Canada=公共調達サービス省) であり、毎年およそ60,000件の案件で、100億カナダ\$ (約85億米\$) 相当を調達している。PWGSCは主に他省庁の購買も行なっているが、それぞれの省庁が個別に購買している部分がある。原則は以下のように規定されている。

- (1) 設計エンジニアリングコンサルティングサービス (Architectural and Engineering Consulting Services)
- (2) 不動産関連 (Services Related to Real Property)
- (3) 建設工事 (Construction)
- (4) 物品及びサービス (Goods and Services)

このうち (4) の物品及びサービスには以下が適用される。

物品：各省庁は\$ 5,000までを調達、\$ 5,000を超えるとPWGSCが調達する。

サービス：例外があるが各省庁が独自に調達

(1) と (3) については後述する。

上記を含め、政府調達方針の概要は、国家財政委員会 (Treasury Board) が規定する。

なお、カナダ連邦及び州についての調達制度は、一定金額以上は基本的に一般競争入札であり、後述の業者登録の規定等に事前資格審査（pre-qualified）という用語は出ていますが、これは納税番号（GST Number）を持っているか、あるいは、小額物件でその地域での供給が可能か（その地域に支店を持っているか）どうか等について、資格という言葉を使ったものであり、欧州及びオーストラリアの州の公共工事発注で多々見られる、入札参加者を2～3の少数に絞るための事前資格審査では無い。

中小企業優遇政策については、連邦と州でそれぞれ、**Small Business**（大体総所得が\$300,000から450,000以下程度で地域によりこの範囲が違う）に対して、法人所得税について低率優遇税率を適用するが、それ以外に、基本的に公共工事発注時の選定についての優遇策はない。

（２）WTO等の協定

カナダ政府はWTOやNAFTA（北米自由貿易協定）に加盟しており、それらの条約・協定で定められた互惠方針に従って、加盟国の外国企業にも国内企業同様の政府調達に参加する機会を提供している。WTO条約は、物品・サービスの購入については、245,000カナダ\$（約207,000米\$）以上、建設工事については、940万カナダ\$（790万米\$）以上について適用される。

ただし、WTOあるいはNAFTAについての協定締結当事者はカナダ中央政府であり、州及びそれ以下の地方自治体については適用の義務は無い（NAFTAについては10章で州を除外している）というスタンスである。ただし、オンタリオ州等は自発的にNAFTAの相手国であるアメリカ企業の政府調達参加を認めている。しかし、州政府レベルでのWTO適用除外による外国企業の排除については、先進国カナダで活動を行なう外国企業のほとんどは、税制等のその他の理由により、現地法人を作ることが普通であり、現地法人は通常国内法人とみなされるので、外国企業に不利なケースというのは実質的にはそれほど多くないことが予想される。しかしながら、北米地域でも本邦建設会社で現地法人を設立せずに活動している例もあるので、その場合はWTO適用除外により不利な立場にたたされることがありえる。

（３）電子購入システム

PWGSCは、MERXという電子入札・購入システムを民間会社に委託し運営している。また、小額の物件についてはSELECTという電子購入システムを使って購入される。

（１）MERXシステムの概要

これは基本的にWEB上での電子公開入札システムであり、内容・地域・金額等でブ

プロジェクトが分類されており、業者はWEB上で次の4つのサービスについて、自由に詳細にアクセスし、入札に参加することが可能である。

- 1) 公共案件
- 2) 民間案件
- 3) アメリカ合衆国案件
- 4) 民間建設工事案件

(2) SELECTシステムの概要

事前に資格業者が登録された電子システムであり、政府機関で購入案件があり、このシステムに案件を入力すると、システムが、対象地域における支店やコンタクト先の情報により、自動的に資格業者をピックアップするものである。通常、システムが選定した複数の資格業者に入札を依頼することになる。

(4) 業者登録

上述のように金額が大きな案件はMERXに入札情報が掲出され、入札手続もMERXを通じて行なわれる。

主に少額案件では、従来はそれぞれの省庁毎に業者登録が行なわれていたが、Business Access Canada は1999年より「業者登録情報システム」(Supplier Registration Information=SRI)を導入し、全連邦政府省庁に一元的なシステムとして運営されている。

MERX及びSELECTに登録し資格業者になるのは法人であっても個人であっても可能であるが、カナダ歳入庁(国税庁)事業番号(Canada Revenue Agency Business Number=GST Number)を取得する必要がある。納税番号であるGSTがあれば、WEB上でSRIから登録し、購入業者番号(Procurement Business Number=PBN)を取得することになる。PBNはGSTと照合されて作成される。

(5) 種別発注

1) 設計エンジニアリングコンサルティングサービス

\$ 84,000以上はMERXに調達情報が掲載され、このシステムを通して購入される。

\$ 84,000未満はSELECTサービスを使って購入される。

PWGSC以外の他省庁は\$ 25,000以上であれば、まずSELECTサービスを使用することになる。

2) 建設工事

建設工事についても、各省庁が個別に発注する場合と、PWGSCが行なう場合がある。

PWGSCが契約をしている総額は年額で6億78百万ドル相当になる。PWGSCの発注に関しては以下の金額基準で分類されている

\$ 100,000以上はMERXに調達情報が掲載されこのシステムを通して発注される。

\$ 100,000未満は、PWGSCの地方部局がSELECTサービスを使って発注される。

(6) 入札手続

PWGSCは入札（建設工事等すべて含む）の手続きについて以下のように説明している。

1) T-buy（Telephone buy=電話購入）

\$25,000未満の少額、電話で確認できる単純なもの、急いで納入する必要があるという条件が揃った場合、担当者が最低3者に電話で見積もりを取る。

2) RFQ（Request for Quotation=見積もり依頼）

\$25,000未満の少額の場合、通常は見積もり依頼を掲出し、受注者が速やかに決定される。

3) ITT（Invitation to Tender=入札参加要請）

\$25,000以上で、比較的単純な条件で、たとえば既成製品の場合は、登録業者に入札参加を要請し、最低額応札者が受注者となる。建設工事でも、単純な条件で \$25,000以上の場合は、この対象となる。

4) RFP（Request for Proposal=プロポーザル提出依頼）

\$25,000以上で、単純に最低額応札者を受注者と決定することが難しい場合は、プロポーザル提出を依頼することになる。

5) RFSO（Request for Standing offer=継続供給依頼）

これは契約を確定するものではないが、特定の業者に、特定期間内に特定価格で、特定物品等を供給する提案を出してもらう。これに対してPWGSCが発注をかけると契約成立となる。

6) RFSA（Request for Supply Arrangement=供給契約依頼）

これは日用品を定期的を買うことにあたり、事前選別（pre-screened）した業者グループから上限価格を提示してもらい、その価格範囲のなかで、個別に割引を交渉するものである。

7) Sole Sourcing（単独供給）

これは極めて限定された例外的な方法で以下の条件が満たされた場合のみに採用される。

- ・ 緊急に調達すべき理由があり、競争入札を行なう時間がない場合。
- ・ 建築／エンジニアリング／設計／改修／その他建設関連サービスの場合は\$100,000未満。
- ・ CIDA (Canadian International Development Agency=カナダ国際開発庁) が関連する国際開発関連のプロジェクトは\$100,000未満。
- ・ たとえば特許／著作権／試作機等の理由により、適切な業者が一つしかないと明白である。
- ・ たとえば軍事／国防上の機密という国家安全保障上の問題があり、競争入札に出すことが公共の利益に反する場合

PWGSCが他省庁の調達を行なう場合に、その省庁から単独供給の依頼が出された場合には特に慎重に判断を要する。

MERXシステム上に、単独供給の場合には、ACAN (Advance Contract Award Notices=事前発注通知) を15日間掲載することになる。もし単独供給者とならなかった他業者がACANを見て、その業者も単独供給するにふさわしいと判断すれば、この期間内にその旨をMERX上で通知し、この業者が適格要件を満たしていれば競争入札となる。

3. 2 Quebec州

(1) 主担当部門

L.R.Q.,c.A-6 (the Law on the building=建築法第6条) の規定に基づき、各省庁が個別に発注するが、方針等の指導については Sous-secrétariat aux marchés publics (Under-secretary's department at the public markets=公共市場担当次官省) が行なう。

(2) 契約見積金額

(1) 契約額が\$25,000未満と予測されるプロジェクト

この場合は、ケベック州業者データベース (Quebec Government Supplier registry) に登録された業者リストの中から、複数の業者を指名し選択入札 (selective tendering) に参加するよう要請することになる。この業者リストへの登録及び入札参加に関して厳しい基準での資格審査があるわけではなく、業者側から要請があれば検討することである。

(2) 契約額が\$25,000以上\$99,999までと予測されるプロジェクト

SEAO (electronic system for tender of Quebec Government) というWEB上のシステムにプロジェクト情報が公開され、ケベック州の業者あるいはケベック州が相互協

定（Agreement of Internal Trade¹²等）を結んだ特定の地域の業者（カナダ他州及びアメリカNY州等）による一般競争入札（open tendering）となる。

(3) 契約額が\$100,000以上と予測されるプロジェクト

SEAO（electronic system for tender of Quebec Government）システムにプロジェクト情報が公開され、ケベック州の業者あるいはケベック州が相互協定を結んだ特定の地域の業者（アメリカNY州やカナダの他州等）による一般競争入札（open tendering）となる。

(3) 入札参加資格

- 1) SEAO（インターネット）にアクセスできること
- 2) ISO9000を取得していること
- 3) 入札手続はすべてフランス語で行なうこと
- 4) 従業員100人以上の会社もしくは\$ 100,000以上のプロジェクトの場合は、その業者はケベック州の雇用機会均等プログラム（equal opportunity employment programs）に登録する必要がある
- 5) 建設業許可（Contractor's licence）を保持していること

(4) 入札の評価及び業者選定について

ケベック州では、下記のように一般競争入札には総合評価（comprehensive evaluation）が基本であり、以下が概要である（ケベック州開発経済省からの回答による）。

- (1) 業者はSEAOシステム上で入札を行なう。ただし「提案の内容」と「入札価格」は別々にインプットする。
- (2) 発注者側の評価委員会は「提案の内容」（品質）の各評価項目に対して0点から5点までの点数をつける。この品質評価は全体の50%とする（仮に満点があれば100点となる）。この時点では評価委員会は価格情報を見ることができないシステムになっている。
- (3) 上記の品質のみで上位5業者を選定する（この段階では価格は一切考慮しない）。
- (4) 上記で選定された5業者について価格での評価を行なう。
- (5) 最低価格での応札者には100点を与えて、最低価格から2番目の応札者には100点未満を与え、5番目の業者までその順位で点数を与える。
- (6) 品質評価点と上記の価格評価点を合計する。
- (7) 上記の合計最高点数業者をベストとして選定する。

¹² 1994年7月に連邦内での統一的な調達を目的に、連邦政府と10の州と2つの準州間で調印された条約で1995年7月に発効した

（５）地域業者・中小業者優遇制度について

先述（２）の（２）（３）に述べたケベック州、他州、あるいは相互協定を結んだ他地域（アメリカNY州）等の業者のみが参加できるという制限はあるが、それ以外の優遇制度は無いとのこと。

3. 3 Ontario州

（１）主担当部門

各省庁が個別に発注するが、方針等の指導、及び入札公告については、政府サービス省（Ministry of Government Services）の全体購入方針局（Corporate Procurement Policy Branch）の供給プロセス管理部（Supply Chain Management Division）が行なう。

（２）調達方針

- ・ オンタリオ州は、オンタリオ州－ケベック州、オンタリオ州－それ以外の州（Agreement of Internal Trade）という2つのカナダ州間協定を締結しており、その協定により、契約見積額が物品の場合\$25,000以上、サービス・建設の場合は\$100,000以上の案件については原則（競争入札を行なうために）公告するように規定されている。原則すべての調達に
- ・ 電子入札システム（MERX）を使つての公告が好ましい。
- ・ 業者は不当に自らが有利になるような利害相反を持つてはならない。
- ・ オンタリオ政府は（以下の鉄鋼以外には）自州地域内の業者に対しての優遇措置は一切とらない。
- ・ \$100,000以上の建設工事の案件で、入札金額のうち鉄鋼にかかる部分でカナダ製の鉄鋼が使われている場合、そのカナダ製の鉄鋼部品の金額の10%を入札金額から控除し評価する。この取扱いの詳細については個別の入札の説明に書かれてあるのでそれを参照すること。
- ・ オンタリオ州政府は、廃棄物の減少、再使用、リサイクルを促進する、連邦政府の環境選択プログラムガイドライン（Environmental Choice Program guidelines）支持しているので、\$10,000以上の案件の調達先決定には環境要因も含めることとする。

（３）契約見積金額

オンタリオ州は、オンタリオ州－ケベック州、オンタリオ州－それ以外の州という2つのカナダ州間協定を締結しており、その協定により以下の取扱いが決められている。

（1）契約額が物品の場合\$25,000以上、サービス・建設の場合は\$100,000以上

以下のどちらかの方法で公告される。

- ・ 電子入札システムを通じた電子公告（カナダ連邦政府と同じくMERX使用）
- ・ 新聞広告（原則、物品・サービスの場合はGlobe and Mail紙、建設の場合はDaily Commercial News紙）

（2） 契約額が物品の場合\$25,000未満、サービス・建設の場合は\$100,000未満

以下のさまざまな方法が使われる。

- ・ 少額の購入に対しては電話及び簡単な書面の見積もり
- ・ より大きな額の購入に対しては書面による入札参加要請
- ・ 複雑な取引で、遂行するには専門知識が必要なものにたいしては、プロポーザル提出の要請を出す
- ・ 地元の新聞を使つての公告

この金額範囲内の\$5,000未満の少額の購入の場合は、Pcard（Ontario Government Purchasing Card）、つまり特定の購買等に関わる従業員名義のカードを発行し、これで購入することがある。

（4） 入札の評価及び業者選定について

以下の3要素に基づく評価のみで、それ以外の要素は排除する。

- 1) 強制的な基準：利益相反の排除、過去の納税義務の遵守、財務状態等の能力的な要求、提出書類の形式要件
- 2) プロポーザル提出要請書に記載した評点を付けられた要求項目（品質）
- 3) 価格：プロポーザル要求項目を正当に評価するためにこの部分の評価が終わってから価格評価に移行する。価格評価が一般的には最重要点を与えられる。

（5） VOR（Vendor of Record＝業者登録）

オンタリオ州では推定契約金額\$750,000未満¹³の場合、VORという一定期間内有効で、個別の規定を持った業者登録制度がある。Ministry VORとCorporate VORの2つがあり、Corporate VORが通常である。

(1) Ministry VOR：特定の省庁（Ministry）が業者登録をするものである。

(2) Corporate VOR：すべての省庁が共通でアクセスする業者登録である。

VOR（業者登録）に関しては、プロポーザル提出依頼(Request for Proposal)が、MERXに掲載される。要件に対してすべてを満たした業者が業者登録される。業者は1者とは限らず、要件を満たした複数者が登録される。以下、推定契約金額に応じて、その後の取扱いが規定されている。

- 1) \$25,000未満の場合は、そのVORの規定により、担当省庁がVORの中から1業者を選定するか、1業者以上に最終的な入札参加を依頼する。

¹³ \$750,000 以上の場合でも特別に VOR 登録がされる場合がある

- 2) \$ 25,000以上 \$ 249,999以下の場合、少なくとも3業者以上に入札参加を要請することになる。
- 3) \$ 250,000以上 \$ 749,999以下の場合、少なくとも5業者以上に入札参加を要請することになる。

3. 4 British Columbia州

(1) 主担当部門

政府調達に関する方針は、各省庁及び財務委員会 (Treasury Board) が作成し、遵守状況管理等は財務省 (Ministry of Finance) 経理総部長室 (Office of the Comptroller General) 内の調達管理室 (Procurement Governance Office) が担当する。実際の規定文書作成の実務的なことは、労働市民サービス省 (Ministry of Labour and Citizen's Services) の共通ビジネスサービス部 (Common Business Services) が行なう。

実際の発注については、物品・サービスにより、担当部署が決まっており、それは Core Policy and Procedures Manual に

(http://www.fin.gov.bc.ca/ocg/fmb/manuals/CPM/06_Procurement.htm#1632c) に規定されている。

(2) 契約見積金額別調達方針

ブリティッシュ・コロンビア州も、Agreement of Internal Tradeに加盟しており、基本的にはその規定に基づいて、他州業者も州の調達に参加できる。以下はサービス及び建設に関する調達規定である。

(1) 契約額が\$100,000以上と予測されるプロジェクト

BC Bidというブリティッシュ・コロンビア州のオンライン購入システムに入札情報が掲載される。また、特殊工事の場合は、州政府が管理している特殊工事業者リストに登録されている業者すべてにも通知される。もしくは、全国紙 (Vancouver Sun) 及び、建設企業向け商工会議所会報 (Journal of Commerce for construction) にも掲載される。

(2) 契約額が\$25,000以上\$100,000未満と予測されるプロジェクト

この場合は、何らかの競争選考手続きが採用される。入札情報は最低3業者からの見積もりを取得するまでBC Bidに掲載される。例外として次項で述べる直接発注がある。

(3) 契約額が\$25,000未満と予測されるプロジェクト

この場合は、競争選考手続きが妥当であり、費用対効果が高い場合は、何らかの

競争選考手続きが採用される。もし次項に述べる直接発注（競争手続き無し）が採用される場合は、競争手続きが妥当でない、あるいは費用対効果が低いことを、明確に示した証拠と文書を契約関連書類に同封しておく必要がある。

(4) 契約額が\$50,000以上で競争手続きなしに一業者に発注される場合

この場合で、かつ、次項に述べる直接発注の条件に明確に当てはまることが説明できない場合、その意向通知（Notice of Intent）がBC Bidに掲載され、それに対する異議申し立て受付が指定された日までに受理されて、その異議申し立ての内一つでも妥当とされた場合は、競争選考手続きが採用される。

(5) 直接発注（Direct Awards）

いかに述べる条件の一つが当てはまれば、競争選考手続き無しでの発注がなされる。この場合は、下記の理由と状況を明確に示した書類が、契約書類に同封されて、閲覧要求があった場合には開示しなければならない。

- 1) 発注先が他の政府機関の場合
- 2) 一業者のみが適格であり対応可能であることを発注省庁が明確に証明できる
- 3) 競争選考手続きでは時間的に間に合わない理由がある
- 4) 競争選考手続きを行なうと、機密保持、あるいは、人間、動物、植物の声明もしくは健康を守ることがむずかしい場合
- 5) 発注自体が何らかの理由で機密事項であり、一般公開入札をすることが、政府の機密性に問題があり、経済的な混乱や、公の利益に反することになる場合

(3) 入札の評価及び業者選定について

以下の段階を追っての選考となる。

- (1) 発注省庁は個別の要請文章の中で規定された基準に基づき、受注者を選定しなければならない。
- (2) 候補業者を順番付ける根拠は文書化されねばならない。
- (3) 発注省庁のスタッフが受注者選定評価に加わらなければならない。
- (4) 入札及びプロポーザル提出を要請する前に、発注省庁は要請文書の中で要求されている要件に入札もしくはプロポーザル提出が適合しているかを確認しなければならない。
- (5) 入札参加要請（ITT=Invitation To Tender）と見積参加要請（ITQ=Invitation to Quote）の場合は、要請文書の中の諸条件を満たしている適格な最低価格入札者に発注されねばならない。
- (6) プロポーザル提出依頼（RFP=Request for Proposal）の場合は、提出されたプロポーザルの内容が要件をすべて満たしており、要請文書の中で規定された評価基準ご

との合計点が一番高い候補者に発注されねばならない。

- (7) 代替的な評価方法が必要な場合は、その評価方法と選考手続きが、要請文書の中に明記されていなければならない。

4. 調査を終えて

今回の報告書の主題ではないが、広くカナダの建設業の状況を知るために、カナダで最大の建設会社 **Aecon Group Inc.** (www.aecon.com) に、現在のカナダ建設市場について問い合わせを行なった。カナダ経済はアメリカ経済と密接な関係にあり、アメリカ住宅市場の落ち込みがカナダの建設市場に与えている影響等を中心に聞いたところ、以下の回答であった。

- ・ アルバータ州の石油産業が好調であり、石油産業向けのパイプの敷設、建築工事の需要が根強い。
- ・ オンタリオ州では自動車産業を中心に好調であり、カナダでは最も多くの移民も受け入れており、発電所・公共輸送機関関係の工事を中心に建設工事需要が根強い。
- ・ 上記の理由等により、アメリカ建設市場が住宅着工の減少により落ち込んだとしても、カナダ建設市場は少なくとも2～3年という短期では現在の好調を維持すると思われる。
- ・ トンネルのシールド技術については、同社は所有しておらず、日本の建設会社はその点では強いということは理解しているが、カナダ地元でも同様の技術を持った建設会社があり、その会社とJVを組んでトンネル工事を行なっている。
- ・ 現在カナダ建設市場が好調であり、この中を深耕することが当面の課題と考えているので、近い将来の海外進出については考えていない。

カナダは、アメリカという隣の大国の影に隠れて、あまり日本人の注目を浴びない国ではあるが、経済規模、市場の透明性、経済の根幹を貫くフェアな精神、どの点を取っても、本邦建設会社が進出を検討するに値する国であるという感想を持った。

ARCHITECTURE:

Architects are regulated by the Ontario Association of Architects (the OAA). In order to provide architectural services in Ontario, the person providing these services must ordinarily be **licensed as an architect** by the OAA *and* the person or entity (Corporation, Partnership etc) must be the holder of a **Certificate of Practice** issued by the OAA.

However, in some circumstances, individuals and entities are permitted to work in Ontario under different licensing arrangements. These include **Temporary Licensing** and **Reciprocal Licensing**, the latter of which is actually an alternative approach to obtaining a Regular Licence.

Temporary Licence

Temporary Licences are issued by the OAA to allow an architect registered outside of Ontario to practice architectural services for a specified project only. Once the project for which the licence was issued is complete, the architect is no longer allowed to practice in Ontario under that licence.

1) Who is eligible?

A **person or entity fully licensed to practice architecture outside of Ontario**, in collaboration with an Ontario architect and holder of a Certificate of Practice. If the person applying for the Temporary Licence is a sole proprietor (one person), a Certificate of Practice is not necessary. In the case of an entity (Corporation, Incorporated Partnerships, Partnerships) applying for a Temporary Licence, a Certificate of Practice must be obtained.

2) Requirements to obtain Temporary Licence.

For an architect applying for a Temporary Licence, a **Certificate of Practice** obtained from the OAA is necessary (the application for a Certificate of Practice is a separate process). A sole proprietor does not need to apply for a Certificate of Practice. Other requirements include: direct **confirmation from the applicant's home licensing authority** that the applicant is registered and Licensed in their home jurisdiction; **Collaboration with an Ontario architect who is a holder of a Certificate of Practice**; Payment of an **annual fee** for as long as the project takes; **declared exemption from a pro-demnity insurance company** but to the same coverage as an Ontario holder of a Certificate of Practice. The Temporary Licence and limited Certificate of Practice must be **continued for one year following substantial completion** of the project.

3) Terms and Conditions of the Temporary Licence.

The Temporary Licence is only **valid for one specific project** and that project only. A new Temporary Licence application is required for each new project, regardless of whether or not the applicant is already working under a Temporary Licence in Ontario. The Temporary Licence is automatically **valid for 12 months**, and is subject to renewal if the project it has been issued for goes on for

longer than that 12-month period. It must also be **maintained for one year following substantial completion** of a project. Lastly, holders of a Temporary Licence must **comply with the Ontario Architects Act**.

Access to Regular Licensure via Reciprocal Licensing

Reciprocal Licenses are issued to non-Ontario architects who are fully licensed in either another Canadian province or a U.S. state, with a few exceptions.* Architects licensed in this way actually have full regular licensure in Ontario, however they follow an alternative process to obtaining their regular licence. It is worth noting that Canadian and American architects that qualify for reciprocal licensing may also apply for a Temporary Licence to work in Ontario on short-term projects.

1) Who is eligible?

Architects fully licensed to practice in any part of Canada or the United States.* The OAA has negotiated a Reciprocity Agreement that allows fully licensed architects from another Canadian jurisdiction to have their credentials recognized in Ontario. In addition, the OAA is a signatory in the Inter-Recognition Agreement (Canada/U.S.) between the National Council of Architectural Registration Boards (NCARB) and the Committee of Canadian Architectural Councils (CCAC). Architects fully registered to practice by the licensing authorities of either the Canadian Provinces or US States* are subject to this Canada/U.S. agreement.

2) Requirements to obtain a Reciprocal Licence.

To obtain a Reciprocal Licence, Canadian-licensed architects apply under the Canadian Reciprocity Agreement. They need to provide a complete **examination and licensing history** confirmed by the applicant's licensing jurisdiction, evidence of **immigration and citizenship status in Canada**, and evidence of **two years' current** practice experience. American applicants apply under the Inter-Recognition Agreement and also submit their examination and licensing history from their licensing jurisdiction, along with **evidence of certification by the National Council of Architectural Registration Boards (NCARB)** and evidence of at least two years' experience in a signatory jurisdiction.

3) Terms and Conditions of a Reciprocal Licence.

Any architect licensed under a reciprocal agreement is a full member of the OAA and is subject to all the terms and conditions of a regular licence.

Appeals and Disciplines

All Provincial regulatory bodies for architects defer to a national certification and accreditation body for credential assessment. The Canadian Architectural Certification

* US architects are not required to have their education certified by the CACB. In the case of Canadian architects from outside of Ontario, the CACB certifies the education of all Canadian architects prior to their mobility if it was not previously required by the architect's home province/jurisdiction.

Board (CACB) makes all decisions about credential assessment by conducting the assessment and certification of the education of every individual who wishes to be licensed to practice in Canada (with the exception of those licensed under Reciprocal Licenses). The OAA itself makes decisions on whether or not to provide membership, licensure or certificates of practice. They also discipline members through the OAA Discipline Committee. The Ontario Architects Act provides for appeal mechanisms available to architects who wish to appeal a decision. Disciplinary appeals are conducted through Divisional Court and credentialing appeals go through either the CACB (if the appeal relates to a decision on education credentialing) or the OAA (if the appeal relates to a decision on experience).

Transparency

The OAA does provide all of the information necessary, but the information on its website is not always clear.

Statistics

As of 2005, membership in the OAA includes 2,500 licensed architects, 1,200 intern architects, and 750 associates (honorary, life, retired, and student associates). There are 1,325 architectural practices in Ontario. Between 2000 and 2005 a total of 26 Temporary Licences were granted by the OAA (4 in 2000, 6 in 2001, 5 in 2002, 7 in 2003, 2 in 2004, and 2 in 2005).

ENGINEERING:

Engineers are regulated by the Professional Engineers of Ontario (PEO). In order to provide engineering services in Ontario, the person providing these services must ordinarily be **licensed as a professional engineer** by the PEO *and* the person must be the holder of a **Certificate of Authorization** issued by the PEO.

However, in some circumstances, individuals are permitted to work in Ontario under different licensing arrangements. These include **Temporary Licensing, Limited Licensing**, and **Provisional Licensing**.

Temporary Licence

Temporary Licences are issued by the PEO to allow an engineer registered outside of Ontario to practice specific engineering services for a specific project only. Temporary Licences for engineers are valid for a period of twelve months from approval, but are subject to possible renewal if the specified project is not completed within the 12-month period, for which a new application is required. The licence itself must name the works, facilities, machinery, equipment or other property to which the licence relates; the name of the employer/engager of the licence holder; the name of the collaborating member; and the amount of time, not exceeding 12 months, that the licence is valid for.

1) Who is eligible?

Canadian residents from outside of Ontario **and non-Canadian residents** are eligible to apply for a Temporary Licence, subject to the requirements for the licence. The **eligibility and application requirements are different for Canadian and non-Canadians**.

2) Requirements for a Temporary Licence

For Canadian engineers, the requirements are **proof of citizenship/residency**; written verification of registration or **membership with another provincial Association**; proof of **liability insurance**; a **Certificate of Authorization** from the PEO; and completed application and payment of **fees** for Temporary Licensing and the Certificate of Authorization.

For non-Canadian engineers, the requirements are **qualifications equal** to those required for the issuance of a full licence with the PEO *or* **wide recognition and at least ten years experience** in the field of engineering in the work for which a Temporary Licence is requested; **original academic transcripts** listing all courses and marks for the attainment of a university engineering bachelor's degree; **collaboration** and evidence of collaboration with a licensed member of the PEO; proof of **liability insurance**; a **Certificate of Authorization** from the PEO; and completed application and payment of **fees** for Temporary Licensing and the Certificate of Authorization.

In the cases of both types of applicants, **the project** for which the Temporary Licence is being applied for **must be identified** and the details of the project must be included in the application.

3) Terms and Conditions of a Temporary Licence

The services that the licence holder is allowed to provide are limited to those specified in the Temporary Licence. The period of a Temporary Licence is for a maximum of 12 months from when it was issued, subject to possible renewal. In the case of Temporary Licences that require collaboration with a PEO member, the holder may not issue a final drawing, specification, plan, report or other document unless the PEO member has signed, dated and affixed his or her seal.

Limited Licence

A Limited Licence is a licence issued to an individual who, as a result of thirteen or more years of specialized experience, has developed competence in a certain area of professional engineering.

1) Who is eligible?

A person who does not fulfill the educational criteria of an engineer, but who practices an engineering-related area of specialization. As with all individuals registered with the PEO, except for holders of a Temporary Licence, the applicant must be a Canadian citizen or permanent resident.

2) Requirements for a Limited Licence.

Educational requirements for a Limited Licence are one or more of the following: a **three-year diploma in engineering technology** or a **Bachelor of Technology degree** in engineering technology from an institution approved by the Council; a **four-year honours science degree** in a discipline and from a university approved by the Council; or **academic qualifications accepted by the Council as equivalent to the any of the aforementioned diplomas or degrees**. Other requirements include thirteen years of **experience** in engineering work acceptable to the Council, with at least one year of such experience under the supervision of a Member of the PEO or a Member of another Canadian engineering regulator, and at least the last two years of the experience in the services to which the limited license is to apply. Applicants must also pay the **prescribed fee** and write the PEO's **Professional Practice Examination**.

3) Terms and Conditions of a Limited Licence.

The practice of professional engineering by the holder of a Limited Licence is **limited to the services specified in the Limited Licence**. When the holder of the Limited Licence **ceases to provide the services specified, the licence and seal issued to the holder must be returned** to the PEO.

Provisional Licence

A Provisional Licence may be issued to an applicant of a professional engineer licence who has satisfied all of PEO's requirements except for the minimum 12 months of acceptable engineering experience in a Canadian jurisdiction. It is essentially a bridging document, allowing the candidate for full licensure to gain the experience necessary.

1) Who is eligible?

Any engineer who would otherwise be eligible for full licensure with the PEO by fulfilling all of the requirements (including citizenship and residency requirements, education, examinations, total years of professional experience etc.) except for the required 12 months of verifiable experience in a Canadian jurisdiction, under a fully licensed (in that jurisdiction) professional engineer.

2) Requirements for a Provisional Licence.

To qualify for a Provisional Licence, applicants must satisfy the **PEO's academic requirements** for licensing; pass the PEO's **Professional Practice Examination**; and have demonstrated **at least 36 months of verifiable engineering experience outside of Canada.**

3) Terms and Conditions of a Provisional Licence.

The Provisional Licence is **valid for 12 months from the date of issue.** It may be renewed once for up to 12 months if renewal is necessary to enable the applicant to acquire the experience required for full licensure. The holder of the Provisional Licence is **not allowed to issue final drawings, specifications, plans, reports or other documents** unless the supervising professional engineer also signs, and dates it and affixes his or her seal to it. A Provisional Licence authorizes the holder to practise professional engineering in Ontario **only under the supervision of a professional engineer licensed in the province of Ontario.**

Appeals and Disciplines

On February 28, 2003, changes to the Professional Engineers Act of Ontario were made to enable licensing applicants to seek a review of PEO's licensing decisions. **Rejected applicants have the right to a hearing, conducted by a panel of PEO's Registration Committee.** However, the Act specifies that the hearings concern licensing decisions relating to a particular applicant and that PEO's licensing standards and policies cannot be the subject matter of a hearing.

If a rejected applicant disagrees with the determination, the applicant may initiate an informal hearing by writing a letter to the Registrar that provides grounds for the applicant's disagreement with the decision. This results in an informal hearing. If the informal hearing does not change reverse licensing decision, the applicant is advised that they have a right to a formal hearing. During a formal hearing by PEO's Registration Committee, the applicant presents his/her case against the Registrar's assessment. The tribunal comprises three members of the Registration Committee, one of whom must be a

member of PEO Council who has been appointed by the Ontario government to sit on the Council. After hearing the evidence presented, the panel can either uphold the Registrar's decision or advise the Registrar to issue a licence subject to any conditions as determined by the Committee.

Transparency

PEO's website is quite complete. All of the information is provided along with a fairly robust explanation of/ instructions for the processes involved in obtaining different forms of licensure.

Statistics

Statistics 2004	
Professional Engineers	66,832
Engineers-in-Training	2,996
Temporary Licences	102
Certificates of Authorization	4,242
Designated Consulting Engineers	1,552
Limited Licences	26
Student Members	

Canada連邦政府 会社設立登記

項 目 名	関 連 U R L
Business Start-Up Assistant	http://bsa.canadabusiness.ca/gol/bsa/site.nsf/en/index.html
How to start	http://bsa.canadabusiness.ca/gol/bsa/site.nsf/en/su04903.html
Your Business and Federal Legislation	http://strategis.ic.gc.ca/SSG/1/me00015e.html
Guide to Federal Incorporation	http://strategis.ic.gc.ca/epic/site/cd-dgc.nsf/en/h_cs01914e.html
Guide to Federal Incorporation to help small businesses incorporate federally	http://strategis.ic.gc.ca/epic/site/cd-dgc.nsf/vwapj/Guide_2007_Eng.pdf/\$file/Guide_2007_Eng.pdf
Corporations Canada	http://corporationscanada.ic.gc.ca/epic/site/cd-dgc.nsf/Intro
Corporations Canada Online Filing Centre	http://corporationscanada.ic.gc.ca/cgi-bin/sc_mrksv/corpdircorpFiling/register.cgi?lang=e

Quebec 州 Contractor's Licence

項 目 名	関 連 U R L
Starting your own company	http://www.ccq.org/l_DemarrerEntreprises.aspx?lang=en&profil=Entrepreneur
会社設立登録	Registration of the Company
機関名	Registraire des entreprises du Québec (REQ)
URL	http://www.req.gouv.qc.ca/default.htm
建設業ライセンス	
分類	General Contractor (All other categories)
機関名	Régie du bâtiment du Québec (RBQ)
URL	http://www.rbq.gouv.qc.ca/
分類	plumbing-heating
機関名	Corporation des maîtres mécaniciens en tuyauterie du Québec (CMMTQ)
URL	https://www.cmmtq.org/Accueil/Accueil.asp?B=342
分類	electrical contractors
機関名	Corporation des maîtres électriciens du Québec (CMEQ)
URL	https://www.cmeq.org/accueil/Affichage.asp?B=618
建設業登録	
機関名	Commission de la construction du Québec
URL	http://www.ccq.org/l_DemarrerEntreprises/l1_EnregistrementCCQ.aspx?lang=en&profil=Entrepreneur

Ontario 州 Contractor's Linence

項 目 名	関 連 U R L
Ontario Business Incorporatoin	http://www.canadabusiness.ca/servlet/ContentServer?pagename=CBSC_ON%2Fdisplay&lang=en&cid=1085667966128&c=Regs
Business Licences	http://www.cbsc.org/servlet/ContentServer?pagename=CBSC_ON/display&c=GuideFactSheet&cid=1108986667460&lang=en
General contractor away from their principal place of business	http://www.canadabusiness.ca/servlet/ContentServer?pagename=CBSC_ON/display&c=GuideFactSheet&cid=1108986667460&lang=en
Business Start-UP Info-Guide	http://www.canadabusiness.ca/servlet/ContentServer?pagename=CBSC_ON%2Fdisplay&lang=en&cid=1085667968434&c=GuideInfoGuide
How to Start a Construction Business in Ontario	http://www.canadabusiness.ca/servlet/ContentServer?pagename=CBSC_ON%2Fdisplay&lang=en&cid=1089652416362&c=GuideHowto
Licensing requirements	http://www.uoguelph.ca/orwc/FrequentlyAskedQuestions/FAQ_Licensing.htm
septic system	http://www.uoguelph.ca/orwc/FrequentlyAskedQuestions/FAQ_Regs.htm
Qualification and Registration Information and Forms	http://www.obc.mah.gov.on.ca/Page26.aspx
Designers	http://www.obc.mah.gov.on.ca/PageFactory.aspx?PageID=31
Policies and Procedures Examination Program for Designers	http://www.obc.mah.gov.on.ca/Asset94.aspx?method=1
Designer Firm Application for Registration	http://www.obc.mah.gov.on.ca/Asset91.aspx?method=1
On Site Sewage Installers	http://www.obc.mah.gov.on.ca/PageFactory.aspx?PageID=27
Policies and Procedures Examination Program for On-site Sewage System Installers	http://www.obc.mah.gov.on.ca/Asset71.aspx?method=1
On Site Sewage System Installer Application for Registration	http://www.obc.mah.gov.on.ca/Asset75.aspx?method=1

British Columbia 州 Contractor's Licence

項 目 名	關 連 U R L
Starting a Small Business in British Columbia	http://www.sbr.gov.bc.ca/smallbusiness/documents/STARTING_2005_print.pdf
Business Start-up Frequently Asked Questions	http://www.smallbusinessbc.ca/bizstart-faq.php
Business Registration	http://www.smallbusinessbc.ca/bizResources-name.php
BC Registry Services	http://www.fin.gov.bc.ca/registries/default.htm
Corporate Registry	http://www.fin.gov.bc.ca/registries/corppg/default.htm
Corporate Online	https://www.corporateonline.gov.bc.ca/corporateonline/colin/static/colin/html/index.html
Licensing and Warranty	http://www.hpo.bc.ca/licensing/index.htm#Registry
Residential Builder Responsibilities	http://www.hpo.bc.ca/licensing/Responsibilities.htm
Residential Builder Licensing and Warranty	http://www.hpo.bc.ca/Faq/index%20-%20builders.htm
How to become a Licensed Residential Builder	http://www.hpo.bc.ca/PublicationsForms/InformationSheets/0822%20How%20to%20become%20licensed.pdf
Licence Application and Agreement	http://www.hpo.bc.ca/PublicationsForms/LicensingForms/App.pdf
HPO Registration Forms	http://www.hpo.bc.ca/Licensing/RegistrationForms.htm
Sample HPO Registration Forms	http://www.hpo.bc.ca/PublicationsForms/forms.htm

Canadian Architectural Certification Board & Royal Architectural Institute of Canada

項 目 名	関 連 U R L
Canadian Architectural Certification Board	http://cacb.ca/
Request for Assesment of Academic Qualifications	http://cacb.ca/documents/a2foreign.pdf
Royal Architectural Institute of Canada	http://www.raic.org/index_e.htm

Quebec 州 Professional Engineer and Architect

項 目 名	関 連 U R L
Professional Engineer	
How to obtain an engineer's permit	http://www.oiq.qc.ca/practice/permits/junior-eng-permit.html
You earned your engineering degree in Quebec	http://www.oiq.qc.ca/practice/permits/junior-permits/degree-quebec.html
You earned your degree elsewhere in Canada	http://www.oiq.qc.ca/practice/permits/junior-permits/degree-canada.html
You earned your degree in another country	http://www.oiq.qc.ca/practice/permits/junior-permits/degree-other-country.html
The number of engineers in Quebec	http://www.oiq.qc.ca/inshort/president.html
Architect	
The number of Architect in Quebec	http://www.oaq.com/fr/ordre/index.jsp
Ask for license of exercise	http://www.oaq.com/fr/architecte/demande_permis_exercice.jsp
Diploma obtained except Quebec	http://www.oaq.com/fr/architecte/hors_quebec.jsp
Ask temporary license	http://www.oaq.com/fr/architecte/demande_permis_temporaire.jsp

Ontario 州 Professional Engineer and Architect

項 目 名	関 連 U R L
Professional Engineer	
Employment Ontario Civil Engineer	http://www.edu.gov.on.ca/eng/general/postsec/openingdoors/occupations/civileng.html
Opening Doors for Internationally Trained Individuals	http://www.citizenship.gov.on.ca/english/citdiv/apt/engineer.html
Access to the engineering profession in Ontario	http://www.citizenship.gov.on.ca/english/citdiv/apt/engineer.html
Architect	
Your Path to Becoming an Architect in Ontario	http://www.settlement.org/site/ecareermaps/arch/index.html
Your Path to Becoming an Architect in Ontario	http://www.settlement.org/site/ecareermaps/arch/path/index.html
Your path to becoming an Architect in Ontario	http://www.settlement.org/site/ecareermaps/arch/path/Visual_Path_ARCHITECT.pdf
Information for Internationally-trained Professionals	http://www.oaa.on.ca/client/aaa/OAAHome.nsf/web/Information+for+internationally-trained+professionals?OpenDocument
Licensing Information for Applicants from Outside Canada and the USA	http://www.oaa.on.ca/client/aaa/OAAHome.nsf/web/Applicants+from+outside+Canada+and+the+USA?OpenDocument
Occupational Career Map for Foreign-Trained Architects	http://www.oaa.on.ca/client/aaa/OAAHome.nsf/object/Career+Map/\$file/OccupationalCareerMapFeb2005.pdf

British Columbia 州 Professional Engineer and Architect

項 目 名	關 連 U R L
Professional Engineer	
Association of Professional Engineers and Geoscientists of BC	http://www.apeg.bc.ca/
Professional Engineer (P.Eng.)	http://www.apeg.bc.ca/reg/ProfessionalEngineer.html
Non-Resident Licence (NRL) - Engineering	http://www.apeg.bc.ca/reg/NonResidentLicenceDescription.html
P.Eng. Application	http://www.apeg.bc.ca/reg/PEngApplicationDocumentsRequired.html
Architect	
Architectural Institute of British Columbia	http://www.aibc.ca/
Intern Architect Resources	http://www.aibc.ca/member_resources/intern_resources/index.html
Intern Courses	http://www.aibc.ca/member_resources/intern_resources/courses.html
Intern Exam Resources	http://www.aibc.ca/member_resources/intern_resources/exam_resources.html
Intern Work Experience	http://www.aibc.ca/member_resources/intern_resources/work_experience.html
Registration	http://www.aibc.ca/member_resources/registration/index.html
Application for Registration	http://www.aibc.ca/member_resources/registration/pdf/Application_for_Registration_Rev.pdf
Licensing Enforcement	http://www.qp.gov.bc.ca/statreg/stat/A/96017_01.htm#section36
Licensing	http://www.aibc.ca/member_resources/licencing/index.html
Temporary Licence	http://www.aibc.ca/member_resources/licencing/temporary_licences.html
Bulletin 22:Temporary Licence Requirements for Architects Registered	http://www.aibc.ca/bulletins/Bulletin22-Temporary_Licence_Requirements.pdf
Temporary Licensing of Architects in Canadian Provinces	http://www.aibc.ca/member_resources/registration/pdf/2003temp_licensing_can_prov.pdf
Application for an Architectural firm/for a Certificate of Practice	http://www.aibc.ca/member_resources/licencing/pdf/2005jan_app_for_arch_firm.pdf
Reciprocity Agreement of Canadian Architectural Licensing Associations	http://www.aibc.ca/bulletins/Bulletin13-Reciprocity.pdf

Canada連邦政府調達

項 目 名	関 連 U R L
The Basics of Selling to Government	http://contractscanada.gc.ca/en/how-e.htm
What the Government Buys	http://contractscanada.gc.ca/en/what-e.htm
Registering as a Supplier	http://contractscanada.gc.ca/en/source-e.htm
The Bidding Process	http://contractscanada.gc.ca/en/biddin-e.htm
The Government Electronic Tendering Service	http://contractscanada.gc.ca/en/tender-e.htm
MERX	http://www.merx.com/
Registering as a Supplier	http://contractscanada.gc.ca/en/source-e.htm#select
Supplier Registration (SRI)	http://contractscanada.gc.ca/en/regist-e.htm
Agreement on Internal Trade	http://strategis.ic.gc.ca/epic/site/ait-aci.nsf/en/h_il00034e.html
Agreement on Internal Trade: Table of Contents	http://strategis.ic.gc.ca/epic/site/ait-aci.nsf/en/il00021e.html
Agreement on Internal Trade: Chapter Five - Procurement	http://strategis.ic.gc.ca/epic/site/ait-aci.nsf/en/il00006e.html

Quebec州政府調達

項 目 名	関 連 U R L
The Under-secretary's department at the public markets	http://www.tresor.gouv.qc.ca/en/marche/index.asp
Payment on, construction and the service procurement agreements of the ministries and the public organizations	http://www2.publicationsduquebec.gouv.qc.ca/dynamicSearch/telecharge.php?type=3&file=/A_6_01/A6_01R_0_03.HTM
Contracts under 25 000\$	http://www.tresor.gouv.qc.ca/fr/marche/acheteur/reglement.asp#acheteur
Contracts between 25 000 \$ and 99 999 \$	https://www.seao.ca/index.aspx
Contracts over 100 000 \$	https://www.seao.ca/index.aspx
Qualification for entering the bidding	http://www.tresor.gouv.qc.ca/fr/marche/fournisseur/ministere/fichier.asp
Service of Suppliers File of Quebec Government	http://www.tresor.gouv.qc.ca/fr/marche/fournisseur/ministere/fichier.asp

Ontario州政府調達

項 目 名	関 連 U R L
Ontario Government's Procurement Policies and Procedures	http://www.ppitpb.gov.on.ca/mbs/psb/psb.nsf/DocLookup/ED51105098BFCAD7852570C1007576A6/\$FILE/OntGovtProcurement_Apr2003.pdf
Definition	http://www.ppitpb.gov.on.ca/mbs/psb/psb.nsf/english/definitions.html
Doing Business with Ontario Government	http://www.ppitpb.gov.on.ca/mbs/psb/psb.nsf/english/doingbus.html
Becoming a Vendor of Record	http://www.ppitpb.gov.on.ca/mbs/psb/psb.nsf/english/howtovor.html
How to do the business with the Ontario Government	http://www.ppitpb.gov.on.ca/mbs/psb/psb.nsf/DocLookup/962B2B460CF99E838525710E00662DF1/\$FILE/tips_eng.pdf
Ontario-Quebec Trade Agreement	http://www.ppitpb.gov.on.ca/mbs/psb/psb.nsf/english/accord.html

British Columbia州政府調達

項 目 名	關 連 U R L
Core Policy and Procedures Manual	http://www.fin.gov.bc.ca/ocg/fmb/manuals/CPM/06_Procurement.htm#1632c
e-Procurement in B.C. BC Bid	http://www.bcbid.gov.bc.ca/open.dll/welcome
Agreement on Internal Trade	http://strategis.ic.gc.ca/epic/site/ait-aci.nsf/en/h_il00034e.html